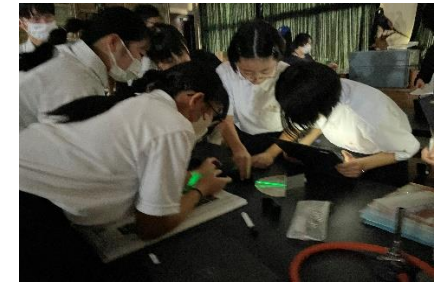


授業改善に向けた取組～「学びの変革」推進協議会＆ブロック公開研究会

9月13日(水)、幸崎中学校を会場に、授業改善に向けた研究協議会(「学びの変革」推進協議会)が行われました。普段と違う環境に、初めは緊張の表情を隠せなかった1年生の生徒達も、授業が進むにつれて、普段のリズムを取りもどし、光の反射の法則をどう説明しようかと、グループで集まって「あーでもない」「こーでもない」と考えを出し合いながら、考えを深めていました。



9月22日(金)、幸崎小・中学校合同のブロック公開研究会を行いました。

2年生…保健「交通事故の要因とその防止方法を考える」

3年生…音楽「幸崎中学校のイメージソングづくり」の授業を参観していただきました。

1年生…総合的な学習の時間「防災学習」…幸崎小6年生と進めています。開会行事の前に発表しました。

生徒達は、ICT 機器(クロームブック)を活用し、自分の考えをまとめ、周囲と意見を交流しながら、新たな問いや知識の発見へつなげていました。



「語り芝居・ぼっこの会」の先生方に指導をいただきました!(群読)

みつわ祭(幸崎中文化祭・10月28日開催)での群読の練習が、9月から本格的に始まりました。昨年度までは、コロナ感染症の感染対策のため、「ぼっこの会」・にいくら先生と松本先生からの直接指導は受けることができませんでしたが、今年度は直接指導を3回受けました。

はじめに、にいくら先生と松本先生の模範演技「語り芝居・<天狗雨>」を観ました。お二人の演技に、生徒達は瞬きを忘れるくらい集中して観ていました。その後、ストレッチと発声練習を行い、「平家物語」の練習に入りました。いざ、自分たちが声を出すとなると、緊張や恥ずかしさもあり、なかなか思うように声は出ませんでした。お二人の先生の指導と柔らかく楽しい雰囲気、次第に生徒達の声も大きくなっていきます。新たに動きも加わり、今年度の「平家物語」がどんなふうになるのか、楽しみです。

